

第3版の発刊にあたって

本教科書は2015年の発刊、2018年の改訂版に続き、このたび第3版の発刊となりました。改訂版の発刊以降もこの領域に関する制度の変更がありました。「臨床研究法」の施行、ヒトゲノム・遺伝子解析の研究に関する倫理指針と人を対象とする医学系研究に関する倫理指針を統合した「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の施行が代表的なものです。このように科学技術の進歩のスピードが速くなり、これまで研究者の世界で議論されていた事柄が医療や研究・教育の現場など実社会で実用化されています。その変化の早さと内容のエッセンスを読者の皆さんが感じそして理解して頂きたく第3版を発刊しました。

執筆の先生方には、ちょうどコロナ禍で業務が増えた最中での改訂作業となりましたが、2022年度初めの講義に間に合うよう努力して頂き有難うございました。

初版の企画から根気強く支えて頂きました古屋敷真一社長が逝去されました。ここに深謝の意を表しご冥福を祈る次第です。10年余り前に前田和彦先生と一緒に教科書を出版しませんかとのお誘いを受け、何回となく会談を重ねお互いの絆を太くした結果が2015年の本教科書の発刊に繋がりました。まさに人との縁の賜と思っています。このような大変な時期での編集担当の齋藤聖之氏の尽力にも感謝を申し上げます。

2022年3月

岐阜大学大学院教授 塚田敬義
九州保健福祉大学教授 前田和彦